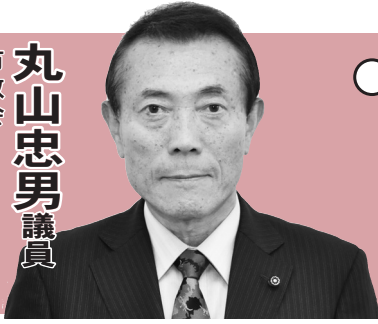


市政会
丸山忠男議員



○福井県立恐竜博物館の増改築に対する勝山市の対応について

そのほかの質問

- ・はたや記念館「ゆめおーれ勝山」の今後のあり方とまちなか振興について
- ・九頭竜川勝山あゆのブランド化を活かした取り組みについて
- ・一級河川大蓮寺川・元禄線放水路工事について

問 県は、福井県立恐竜博物館を増改築して機能強化を図り、北陸新幹線県内開業直後の令和5年度中にリニューアルオープンし、年間約140万人の集客を目指すとしている。卵型の建物のイメージを壊さないで改造ができるのか、新しいアクセス道路、駐車場の増設及び有料化、パークアンドライド等について勝山市の対応を伺う。

答 現在の「恐竜の巨大な卵」のイメージは大切にしていくと聞いている。今回の機能強化では、福井県と勝山市の事務担当レベルでのワーキンググループを設置し、諸課題や魅力アップについて意見交換を行っている。アクセス道路については、国道416号、仲乃橋左岸側から滝波川沿いを進み、公園内に入る、

総延長1.0kmの新ルート
の整備が必要と考える。
恐竜博物館の増改築計画
に併せて整備するよ
う、福井県への最重要要
望を行っており、支援を
求めている。

駐車場の増設について
は必要と考えており、そ
の設置箇所は、今後示さ
れる博物館増改築計画に
合わせて、検討していく。
また、現時点では、駐
車場の有料化の可能性に
ついて研究をしつつ、長
尾山総合公園の維持管理
費に充てるための財源に
ついては、令和2年6月
末の福井県立恐竜博物館
の設置許可の更新を踏ま
え、引き続き県に強く要
望していく。

混雑時のパークアンド
ライドに使う追加の駐車
場として雁が原スキー場
を選択肢として考えてい
る。

新風会・公明
竹内和順議員



○農業政策について ○病児・病後児保育事業について

そのほかの質問

- ・結婚支援事業について
- ・越前禅定道の再生について

問 勝山市において、地域農業を持続的に発展させるための営農体制の調和、都市農村交流や農村への移住・定住支援、特産品の開発推進・販売奨励や田舎暮らし農業体験、厳選食材の生産・販売や6次産業化・ブランド化、地産地消の取り組みなど多数の支援事業が実施されている。先般、農業従事者対象のアンケートが実施された。アンケート結果を踏まえての今後の課題解決を伺う。

答 現在、このアンケート結果をもとに各地域ごとの課題の洗い出しを実施している。

今後は、市内10地区ごとに地域の農地を誰が担っていくのか等について協議していただき、集落あるいは2集落単位以上ごとに「人・農地プラン」の作成を進めていただきたいと考えている。

問 勝山市は、「子育てするなら勝山市」と子育て支援日本一を目指している。内閣府によると病児保育事業は、市町村が地域の実情に応じて実施し、現行の病児・病後児保育事業を基本とし、施設の安定的な運営を確保するための方策等について検討を行い、さらなる事業の充実を図ることと報告されている。勝山市の病児・病後児保育事業の現状を踏まえての市の見解を伺う。

答 今後、利用の対象となる人口の推移やニーズの動向、事業の実施者の意見などを参考に、病児・病後児保育事業の充実に
向けて研究していく。